

St. Luke's International University Repository

ご案内 第7回聖路加看護学会学術大会

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/666

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



ご 案 内

第7回聖路加看護学会学術大会

会長 井 部 俊 子（聖路加国際病院 副院長、看護部長）

昨今、医療の世界では Evidence-Based Medicine (EBM) が主流となる一方、Narrative-Based Medicine (NBM) が医療の人間化に重要であるという考えも提示されています。人間の全体性へのアプローチを重要と考える看護が、医学モデルではない看護モデルを基盤とした表現法を確立する必要があります。こうした考えは以前、大江健三郎氏の著作において「新しい思想は新しい文体で」と書かれていたことにも動機づけられています。

そこで、第7回聖路加看護学会学術大会では、メインテーマを「看護と文学」とし、看護における物語り性の追究をしたいと考えています。特別講演に大江健三郎先生をお招きして、文学者として物語りを編み出していくプロセスと言語による表現のありようについて語っていただく予定です。

会長講演では、物語り風に記述することの臨床看護における意義を考え、シンポジウムではそれらの実際に迫ってみたいと計画しています。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

記

1. 日 時：2002年9月28日(土) 9：30～17：00

2. 会 場：聖路加看護大学 東京都中央区明石町10-1

営団地下鉄 日比谷線 築地駅下車 徒歩3分

営団地下鉄 有楽町線 新富町駅下車 徒歩5分

3. メインテーマ：看護と文学

4. プログラム：

◆会 長 講 演 看護における物語り性の追究

井部 俊子（聖路加国際病院）

座長 中山 洋子（福島県立医科大学）

◆特 別 講 演 語る人、看護する人

大江健三郎

座長 井部 俊子（聖路加国際病院）

◆シンポジウム 患者が語る物語・看護婦が語る物語

司会 小澤 道子（聖路加看護大学）

加藤 恵子（聖路加国際病院）

シンポジスト 和田恵美子（大阪府立看護大学）

菊池 友理（聖路加国際病院）

寺井美峰子（聖路加国際病院）

◆一 般 演 題

◆事 例 検 討

5. スケジュール

9:00～	受付	12:00～13:00	昼食
9:30～9:35	学会理事長挨拶	13:00～13:40	総会
9:35～10:30	会長講演	13:50～15:00	特別講演
10:45～12:00	一般講演／事例検討	15:15～17:00	シンポジウム

一般演題は1題15分、事例検討は1事例1時間です。

6. 学会参加申し込みについて

参加費の払い込みは、払い込み用紙に下記の該当する事項を記入し、1人1枚で、2002年8月15日(休)までに済ませて下さい。可能な限り事前申し込みをお願い致します。(当日、会場の定員の関係上、入場をお断りする場合があります)

〈学会員〉 3,500円 (当日参加 4,000円)

〈学会員〉 (大学院生) 2,500円 (当日参加 3,000円)

〈非学会員〉 4,500円 (当日参加 5,000円)

郵便振り込み先

口座番号 00180-1-122120

加入者名 第7回聖路加看護学会学術大会

◆郵便振込票をもって、領収書にかえさせていただきます。

◆聖路加看護学会への入会、年会費の払い込みに関しては、聖路加看護学会本部までお問い合わせ下さい。

注) 第7回学術大会申し込みと、聖路加看護学会への入会、年会費の払込先は異なりますのでお間違いのないようお願い致します。

7. 昼食について

各自ご用意下さい。

◇大会事務局 〒104-8560 東京都中央区明石町9-1

聖路加国際病院 看護管理室内

第7回聖路加看護学会学術大会事務局

FAX 03-5550-7117